

令和4年2月21日

校長先生のお話

外壁のペインティング

あいさつをしますが大きな声は出さないで、小さな声でしましょう。

北京の冬のオリンピックが終わりました。今回は日本の選手が大活躍でした。校長先生もカーリングとかしっかり見ていました。仲間と支え合いながら頑張る姿は素晴らしいと思いました。

さて、先週は千駄谷小学校でも協力したことがあります。オリンピック通り沿いの壁に皆で絵を描きました。大きな花の絵を6年生がグループで考え、協力して壁に描きました。そのまわりに1年生から5年生の皆さんが自分で考えた小さな絵を描きました。どの絵もとても上手に描けていました。一つの大きな作品としても立派ですし、一人一人にとっても思い出に残りました。これからオリンピック通りを通るたびに自分が〇年生の時に描いた作品だと思い出すことと思います。

今、作品のところに石川先生と東京造形大学の宮崎先生がいらっしゃいます。現地と中継します。

「作品の出来はどうか。」

「千駄谷小学校の子供たちの作品づくりはいかがだったでしょうか。」

「ありがとうございました。」

皆さんが協力したお陰で、このように素晴らしい作品ができあがりました。千駄谷小学校の名物がまた一つ増えました。

少しずつですが、コロナの感染も収まってきています。ピークアウトと言いますが、感染する人が少なくなってきました。でも、ゼロになった訳ではありません。まだ感染している人は大勢います。感染する危険性もあります。油断せずに感染対策をしっかりして、今週も安全に健康に過ごしましょう。